



大きな空と豊かな緑に囲まれた航空発祥の地を会場に4年ぶりの開催!



空飛ぶ音楽祭2021

SORA Tobu Music Festival



Chu Kosaka



Kazufumi Miyazawa



Hiroshi Takano

小坂忠 BEGIN 宮沢和史+高野寛



Meg & Piano Koji

Koji Awano

9.26 (日) 2021

14:00開場 14:30開演

(150分・休憩あり)

※雨天決行・荒天中止

所沢航空記念公園 野外ステージ

入場料 〈全席自由〉 4,000円 高校生以下 2,000円 ※未就学児入場不可

出演 ■小坂忠 with Friends (林立夫 小原礼 Dr.kyOn 佐橋佳幸) ■BEGIN
■宮沢和史+高野寛 ■Meg & Piano Koji

チケットのお求めは ミューズチケットカウンター

TEL.04-2998-7777

チケット発売/メンバーズ: 5月21日(金) 一般: 5月28日(金)

インターネット予約 所沢ミュージック 検索 24時間購入できます!

主催/空飛ぶ音楽祭実行委員会 共催/所沢市・公益財団法人所沢市文化振興事業団
協力/株式会社トラミュージック

〈託児サービス(有料・要予約)〉
イベント託児・マザーズ

0120-788-222 (月~金 10:00~17:00)
託児料.....0・1歳 2,000円/2歳以上 1,000円

ミュージックメンバーズ倶楽部
会員募集中!

主催公演の優先予約&チケット10%割引
年会費2,000円 入会無料

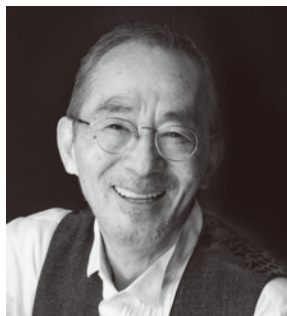




空飛ぶ音楽祭2021 TOKOROZAWA

S O R A T o b u M u s i c F e s t i v a l

2017年に航空発祥の地、所沢航空記念公園の野外ステージで開催され好評を得た『空飛ぶ音楽祭』が、4年ぶりにパワーアップして帰ってきます！緑に囲まれた開放的な雰囲気、実力派アーティストたちが繰り広げる白熱のステージをお楽しみください！豊かな自然と文化が共存するまち「所沢」の魅力を感じてみてください！



小坂 忠 [Vo,Gt] Chu Kosaka

東京生まれ。1966年、日本コロムビアよりデビュー。その後、細野晴臣、松本隆らと「エイプリル・フール」を結成。70年代ポップスの基礎を築く。75年リリースの『HORO』は現在のR&B、Jソウルのバイブル的名盤であり、多くのミュージシャンにインパクトを与えている。76年にクリスチャンとなり日本初のゴスペルレーベル「ミクタムレコード」を設立。数々の賛美音楽の製作、イベントを主催するなどキリスト教音楽に新風を吹き込んできた。2016年のデビュー50周年には様々なアーティストが参加して記念イベントがもたれた。2017年8月末、ステージ4の癌の大手術から奇蹟的に生還。2018年『HORO』のプレミアムコンサートにはユーミンを始め豪華アーティストが結集した。Living Legendのひとり。ポップスとゴスペル双方の架け橋となっている。

◇小坂忠オフィシャル・サイト <https://www.chu-kosaka.com/> Youtube chu's cafe [Episode]

BEGIN 比嘉栄昇 [Vo]、島袋優 [Gt]、上地等 [Pf]



メンバー全員、沖縄県石垣島出身。1990年『恋しくて』でデビュー。その後も順調にリリースを重ね、数多くのステージに出演。代表曲の「島人ぬ宝」、「涙そうそう」は老若男女に歌い継がれる楽曲となっており、最近では「海の声」が大きな反響を呼ぶ。近年はブラジルやハワイで公演を行うなど国内外で活躍の場を広げ、ブルースから島唄まで多彩な音楽性と幅広い年齢層から支持を集めている。近年はサンバの起源となったリズムである「マルシャ」と八重山諸島の言葉である「しようよ」という意味の「ショーラ」を掛け合わせた「マルシャ ショーラ」でこれまでの日本の音楽の中にはなかった、老若男女誰でも楽しめる新たな参加型の音楽スタイルで多くのファンを魅了し続けている。

◇BEGINオフィシャル・サイト <https://www.begin1990.com/>



宮沢和史 [Vo] Kazufumi Miyazawa

1966年山梨県甲府市生まれ。THE BOOMのボーカリストとして1989年にデビュー。作家としては、喜納昌吉、夏川りみ、MISIA、中島美嘉、岡田准一(V6)、島袋寛子、平原綾香、Kinki Kidsなど、多くのミュージシャンに楽曲を提供。THE BOOMの解散後、しばらく充電期間を持ち、2018年より歌手活動を再開。2019年にはデビュー30周年コンサートシリーズを行う。沖縄芸術大学で非常勤講師も務める。

◇宮沢和史オフィシャル・サイト <http://www.miyazawa-kazufumi.jp/>



高野 寛 [Vo,Gt] Hiroshi Takano

1964年生まれ。1988年ソロデビュー。2019年現在までに、22枚のソロアルバムを発表。世代やジャンルを超えたアーティストとのコラボレーションも多数制作。ギタリストとしてYMO、高橋幸宏、細野晴臣、TEI TOWA、星野源などのライブ・録音に多数参加し、坂本龍一や宮沢和史のツアーメンバーとして延べ20カ国での演奏経験を持つ。サウンドプロデューサーとしては小泉今日子、THE BOOM、森山直太朗、GRAPEVINE、のんなど数多くのアーティストの作品を手がけている。2018年4月京都精華大学ポピュラーカルチャー学部客員教授に就任。

◇高野寛オフィシャル・サイト <https://www.haas.jp/>



Meg (栗野めぐみ) [Vo]

Megumi Awano

ベーシストとして音楽活動を開始。ゴスペルに魅せられ渡米。「West Angeles Church Of God In Christ」のクワイアメンバーとしてライブやレコーディングに参加。帰国後、ゴスペルシンガー、クワイアディレクターとして活躍。夫でピアニストの栗野貢司氏と「Meg & Piano Koji」として、数々のCDをリリース。全国各地でコンサート、クワイアの指導、ディレクターの育成にも力を注いでいる。



Piano Koji (栗野貢司) [Pf]

Koji Awano

日本では数少ないGOSPEL PIANO & ORGAN PLAYERとして全国様々なクワイアの指導を行う一方、海外アーティストとの共演も数多い。南こうせつ、世良公則、加山雄三ら、有名アーティストのレコーディングやコンサートツアーにも参加。Oh Happy Dayの作者エドウィン・ホーキンスに自作曲「The Prayer Song」が取り上げられ、2006年発売のEdwin Hawkins/Testifyに収録されるなど、プレーヤー・プロデューサーとしてだけではなく、ソングライターとしても高い評価を受けている。